

ともしに通信

理事長あいさつ

副理事長より



各事業所より

編集後記



特集:各事業所からのごあいさつ

理事長挨拶

新年度が始まるにあたり、ご挨拶を申し上げます。

新しい年度を迎え、私たちの福祉サービスをご利用いただいている利用者の皆様、ご家族の皆様、そして支援者の皆様に感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。去年は多くの挑戦がありました。皆様のご理解とご協力を賜り私たちは一歩ずつ前進することができました。

今年度も引き続き、利用者の皆様が安心して活動できる環境を整え、質の高い支援を提供できるよう精一杯努力してまいります。私たちの使命は、すべての利用者様が自分らしく生きることができるようサポートすることです。そのため職員一同、専門性を高め、より良いサービスを提供できるように努めてまいります。また、ご家族の皆様にとっても、安心してご利用いただけるように、コミュニケーションを大切に、共に考え、共に歩んでいく姿勢を忘れずに取り組んでまいります。

皆様には、変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。これからも私たちの活動が地域社会に貢献できるよう精進してまいります。

新しい年度が皆様にとって素晴らしい一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

理事長 高森 知

副理事長退任のご挨拶

私は3月31日付けで副理事長を退任いたしました。

思い起こせば平成13年4月から東京自立支援センターで高森理事長や皆様とともに、当法人の基本理念でもある「障害者の自立支援を行うことで共生社会を実現する」ことを目指し現在まで取り組んできました。

当初はA型、B型の就労支援でしたが、

その後、ホームなどへの進出やA型でもパン事業の拡大等、

法人の成長を目の当たりにして来ました。これは日々の仕事に懸命に取り組んでおられる利用者の皆さん、職員パートさんたちを含めた関係する皆さん全員の努力の成果であると深く感謝しています。また、皆さんと一緒に取り組んできたことを嬉しく思っています。

今後とも法人を取り巻く環境は厳しくなると思われませんが、関係する全ての人が協力し合って、今後ますます周囲の皆さんから信頼される法人になられることを祈念して退任のご挨拶とします。



中川 昭一



就労継続支援A型事業所

ともに一

ご報告とご挨拶が遅くなり大変申し訳ありません。
 2024年7月より所長になりました栗原三枝子です。よろしくお願いいたします。
 ともに一は利用者さん20名でスタートします。
 就労場所は下記の通りです。

- ①ワールド横浜工場(ホテル等で使用したテーブルクロスの仕事)
- ②横乗り作業(おしぼり配送時の横乗り)
- ③国立倉庫(オフィス内清掃)
- ④ティンパンアレイ(オフィス内清掃)
- ⑤立川作業所(おしぼり投入、包装、検品作業)
- ⑥パン工房(自家製パンの製造及び販売)
- ⑦植木(個人宅、施設の除草、剪定作業)
- ⑧福祉有償運送(高齢者等の送迎)



各職場で働いている職員です。どうぞよろしくお願いいたします。

就労継続支援A型事業所

ステップアップともに一

2024年9月より前所長である伊藤に代わりまして新たに所長を務めさせていただきます
 前田一樹です。ご報告とご挨拶が遅くなり大変申し訳ありません。
 これからよろしくお願いいたします。

昨年度末から新規利用者さん2名がステップアップともに一に加わりました。
 これから一般就労へ向かって「ステップアップ」できるように
 社会人として必要な知識や経験の習得に向け、
 職員一同、基本的な挨拶を通して明るい雰囲気を大切にし、
 利用者の方が楽しんで1日を過ごせるよう取り組んでいきます。
 今後とも、ステップアップともに一をよろしくお願いいたします。



就労継続支援B型事業所

ともに一ドリーム

24年度はA型・就労移行・B型に移行するため退所された方がいましたが、25年3月から1名
 25年4月からは2名の利用者の方が増えました。

畑や草むしりなどの外作業、施設外就労では暑さ、寒さが厳しい中仕事をしてくださいました。
 ダイレクトメールやお菓子の作業などでは
 納期に間に合うよう仕事をしてくださいました。
 利用者の方のおかげで昨年度も無事に終わることができました。
 保護者の方や関係機関の皆さまにも、
 ご理解・ご協力を賜りまして感謝しております。
 これからも利用者の方がドリームに来ることが
 楽しいと思っただけのように
 していきたいと思っております。
 今年度もどうぞ宜しくお願いいたします。





就労移行・定着支援事業所 ポートビズ



日頃より当事業所の活動にご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。
 令和7年度になり、ポートビズも開所してから8年目に入ります。知的、精神、発達障害をお持ちのご利用者が日々、自己理解を深めながらマッチングを目指しています。昨年度は9名が新たに入所し、市内外から毎日就職目指して通われています。また、5名が企業就労されました。そのほかに、国立市の依頼で特別支援学校等の学生3名がB型作業所に入所される前の就労アセスメントとしてご利用されました。就労移行を経て就労したご利用者は半年経過すると、定着支援事業をご利用いただくため、定着支援事業所ポートビズのご利用者も現在14名と過去最大数となっています。これもひとえにご利用者様、関係機関の方々、地域の皆様のご協力によるものと、心より感謝申し上げます。今年度も益々皆様にポートビズを活用いただけるよう、オープンキャンパス、特別講座等も積極的に行う計画をしております。こちらの通信でも活動の様子をご報告してまいります。インスタグラムも随時更新中ですので、是非ご覧になってください。今年度も宜しくお願い申し上げます。

放課後等デイサービス スマイルともに一・二

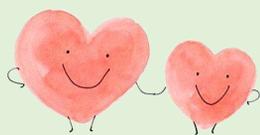
スマイルともに一では令和7年3月末で高校卒業とともにスマイルともに一を卒業した利用者の方が6名、新たに4月から7名の利用者の方が入りました。
 今通っている方、これから通う方、みなさんにとっての新たな年度のスタート。ワクワクした気持ち、少し不安な気持ち…どちらもあると思いますが、スマイルともに一が楽しく、安心できる場所であったり、新たなことに挑戦できる、できることが増えて自信を持てる場所として提供できるようにしていきたいと思っております。今年度もスマイルともに一・二をよろしく願いいたします。



スマイル職員一同

指定特定相談事業所 ともに一サポート

ともに一サポートは開設から8年目を迎えました。
 障害福祉サービスを利用する利用者さんに対して丁寧な支援を行う為、地域・関係機関との連携の強化、利用者さんの意思(意向や気持ち)への注意度を高めていく相談支援事業所でありたいと考えています。
 令和7年度から職員体制は、専従者1名と兼務職員1名となります。
 これまで以上に丁寧な支援を行っていきます。更に医療や司法の知識、連携を深めた幅広い支援を行っていくことを目指したいと思います。
 今後とも変わらぬご愛顧を賜りますよう何卒宜しくお願い申し上げます。



指定特定相談支援 ともに一サポート
 管理者・相談支援専門員 金山紀子



共同生活援助

ともに一ホーム



平素より当事業所の事業運営に格別のご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。
新年度を迎えるにあたりご挨拶申し上げます。

特定非営利活動法人 東京自立支援センターの理念は、「障がい者の自立(自律)支援を行うことで共生社会を実現する」です。法人の理念を理解し、今年度もグループホームの適切な運営に努めます。

以下は、運営基本方針です。

○ともに一ホームでは、利用者さん一人ひとり違う暮らしが可能な限り普通に行われるよう配慮します。

利用者さん一人ひとりが可能な限り自分がしたいことを選ぶことができるよう配慮します。

利用者さん一人ひとりの自立した生活に向けて支援が提供されるよう配慮します。

この様な態勢がいつも整っているグループホームでありたいと思います。

○一人ひとり生い立ちの異なる利用者さんが、一つ屋根の下で暮らしているのがグループホームです。

ともに一ホームの生活の主体者は利用者さんであり、支援者はその時々個別の障害特性と個別のニーズに応じた支援に取り組みます。

加えて家族との関係性についても、利用者支援に繋がる大切な要素の一つと考えます。

○利用者さんが希望する生活を送るため、現行の社会福祉制度の正しい理解と制度以外の社会資源の把握も職員には必要なスキルです。

支援の姿勢としては、多角的な視点からの客観性・柔軟性を併せ持った支援者でありたいと思います。

共同生活援助 ともに一ホーム
管理者 渡邊吉郎

短期入所生活介護

ともに一ルポ

ともに一ルポ事業（短期入所） 休止のお知らせ

拝啓、仲春の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
日頃より、当法人の運営にご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。
さて、この度、多くの方にご利用いただいております短期入所事業「ともに一ルポ」を
休止させていただくこととなりました。令和6年10月以降、再開を目指して様々な検討
を重ねてまいりましたが、現在の職員体制をともに一ホームの運営に集中することが
必要だとの判断に至りました。
再開をお待ちいただいていた皆様にこのようなお知らせをしなくてはならないことは
大変心苦しい思いで一杯ですが、何卒ご理解下さいますようお願いいたします。
これまで「ともに一ルポ」をご利用いただきましたことに心より感謝申し上げます。

当法人の短期入所以外の事業所におきましては、変わりなく運営してまいります。
引き続き倍旧のご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

敬具



編集後記

今年度も楽しい通信がお届けできるようにがんばります！
引き続きよろしく願いいたします(K)

特定非営利活動法人東京自立支援センター
〒186-0003
国立市富士見台4-11-7-101号
TEL 042-576-9088
FAX 042-576-9144

